

# 「公設公営学童保育の拡充と



# 指導員の継続就労を求める緊急集会」に

## 200名参加！

12月7日午前9時30分より、くっきりと澄んだ青空と北風の中、本町北公園に於いて船橋地区労働組合連合会との共催で「公設公営学童保育の拡充と指導員の継続就労を求める緊急集会」を開きました。

緊急なよびかけにもかかわらず、忙しい勤務をやりくりして休暇をとって参加された父母70名のほか、市内外の労働組合、保育団体の方々、全体でおよそ200名が参加しました。

「これからも学童保育指導員として働きたい」「子どもたちと豊かな放課後をつくりたい」「生活できる労働条件を」等の要求は私たちの切実な気持ちそのものです。

指導員の代表2名の意見表明は、この仕事にかける思いが切々と語られ、集会参加者に共感の輪がひろがりました。

集会後に市役所までデモ行進をし道行く市民に私たちの要望を訴えました。通りがかりの方が「私は高い税金を払っていて使い道が気になる。みなさんのような所に予算をかけるべきだと思う」と、飛び入りで参加し最後まで歩かれた方もいました。



署名や宣伝行動など、これまで様々なとりくみをすすめてきました。緊急集会の成功で学童保育が多くの方々に支えられていることに、改めて確信を深めました。

引き続き「公設公営学童保育の充実」と「指導員の継続就労、労働条件の確立」を強く訴えるものです。



## 船橋市学童保育指導員労働組合

1999年12月10日 NO15

連絡先 小栗原学童保育

公設公営の学童保育  
整備へ10万人の署名  
船橋の連絡協市に提出  
公設公営による学童保育  
の整備、拡充を求めて、船  
橋市学童保育連絡協議会  
(福田雄一会長)は三日、  
藤代孝七船橋市長に約十万  
人の署名を提出した。

同協議会は、公設公営に  
よる新方式への移行で、事  
業内容が後退しないことや  
指導員が引き続き働けるこ  
となどを求めている。

### 産経新聞

12/8付

毎日新聞 11/18付

# も マスコミ とりあげる!

整備・拡充を求め  
7万3千人分の署名  
船橋市学童保育連絡協

船橋市学童保育連絡協議  
会(福田雄一会長)は十七  
日、船橋市に対して学童保  
育の整備・拡充と現指導員  
が引き続き働けることを求  
めた署名七万三千四百十二  
人分を提出した。  
署名は、「障害児のため  
の指導員の増員と施設改  
善」「指導員の労働条件の確  
保」など五項目。同市は  
来年四月から学童保育を公  
設公営化する予定。

希望者全員の  
入所など要望  
船橋市学童保育  
連絡協、市に陳情  
船橋市学童保育連絡協議  
会(福田雄一会長)は17日、  
船橋市の学童保育の充実を  
求める陳情書と7万341  
2人分の署名を石井清夫助

役に提出した。市が従来の  
委託事業に代わって来年度  
から、学校の空き教室など  
を活用した公設公営の学童  
保育を実施するのを受け  
て、要望書は希望者全員の  
入所や保育料の抑制、指導  
員が継続して働ける環境の  
実現などを求めている。



「職場を奪うな」とデモする学  
童保育指導員たち(船橋市で)

## 指導員ら集会・デモ

船橋 学童保育の公営化で

指導員の継続勤務、労働  
条件の改善を――。船橋市  
が来年四月から学童保育の  
公設・公営に踏み切る方針  
を打ち出したのに対し、学  
童保育指導員労組(小松崎  
真一委員長)は七日朝、指  
導員ら約二百人がJ.R船橋  
駅北口の公園に集まって緊  
急集会、続いて市役所まで  
デモ行進をした。  
同市では、従来の民間委  
託方式を公設・公営に変え  
て、小学校の空き教室や児  
童ホームに「放課後ルー  
ム」を開設する「と答弁。ま  
た、「現在、民間の施設で  
働いている指導員で、希望  
する者は引き続き働けるよ  
うにしてほしい」との要望  
に対しては、「優秀な人を  
広く一般公募する方針に変  
わりはない」と答えた。  
一方、民間の学童保育施  
設の指導員たちがこの日午  
前、「公設・公営学童保育  
の拡充と指導員の継続就労  
を求める緊急集会」(同市学  
童保育指導員労組主催)を  
開き、希望する現指導員が  
引き続き働けるよう訴えて  
いくことを確認しあった。  
民間施設が加盟する同市  
学童保育連絡協議会の福田  
雄一会長は、市が競争試験  
による指導員採用を考えて  
いるのに対して、「現指  
導員の実績を加味して選考  
してほしい」と話している。

## 船橋市議会で質疑集中

## 希望の全員入所可能?

## 民間指導員就労配慮を

読売新聞 12/8付

船橋市が来年度の新規事  
業の「目玉」になっている「放  
課後ルーム条例」制定案に  
ついて、七日開かれた十二  
月定例会で五議員から  
質疑が集中した。  
「学童保育を必要とする  
子供全員が入所出来るの  
か」という質問について市  
側は、「四十二ルームでス  
タートし、四年後までに五  
十五小学校の全学区にルー

ムを開設する」と答弁。ま  
た、「現在、民間の施設で  
働いている指導員で、希望  
する者は引き続き働けるよ  
うにしてほしい」との要望  
に対しては、「優秀な人を  
広く一般公募する方針に変  
わりはない」と答えた。  
一方、民間の学童保育施  
設の指導員たちがこの日午  
前、「公設・公営学童保育  
の拡充と指導員の継続就労  
を求める緊急集会」(同市学  
童保育指導員労組主催)を  
開き、希望する現指導員が  
引き続き働けるよう訴えて  
いくことを確認しあった。  
民間施設が加盟する同市  
学童保育連絡協議会の福田  
雄一会長は、市が競争試験  
による指導員採用を考えて  
いるのに対して、「現指  
導員の実績を加味して選考  
してほしい」と話している。

## 東京新聞

12/8付

同市では、従来の民間委  
託方式を公設・公営に変え  
て、小学校の空き教室や児  
童ホームに「放課後ルー  
ム」を開設する「と答弁。ま  
た、「現在、民間の施設で  
働いている指導員で、希望  
する者は引き続き働けるよ  
うにしてほしい」との要望  
に対しては、「優秀な人を  
広く一般公募する方針に変  
わりはない」と答えた。  
一方、民間の学童保育施  
設の指導員たちがこの日午  
前、「公設・公営学童保育  
の拡充と指導員の継続就労  
を求める緊急集会」(同市学  
童保育指導員労組主催)を  
開き、希望する現指導員が  
引き続き働けるよう訴えて  
いくことを確認しあった。  
民間施設が加盟する同市  
学童保育連絡協議会の福田  
雄一会長は、市が競争試験  
による指導員採用を考えて  
いるのに対して、「現指  
導員の実績を加味して選考  
してほしい」と話している。